



## 1学期を終えて

統括校長 川崎 貴志

今日で1学期が終了しました。振り返ってみますと、6月までは、新型コロナウイルス感染症の状況が落ち着いていたこともあり、これまで中止していた様々な行事等が再開されたことは大きな喜びでした。遠足、縦割り班による交流活動、運動集会などの様々な活動が再開されました。また、3年振りの水泳指導も実施されました。子供たちの歓声が響きわたり、無邪気に水を掛け合うなど、本来の水泳指導の姿を見ることはできませんでしたが、それでも子供たちは大声を出さないという



3年振りの水泳指導の様子

先生の指導をしっかりと守り、静かながらも久しぶりの(3年生以下は小学校生活初めての)水泳指導に「楽しい!」と満面の笑みで私の呼びかけに答えてくれました。少しずつ学校の日常の風景が戻ってきて、強く感じたことは、子供たちの笑顔が増えてきたことです。子どもたちの満面の笑みを見るにつけ、この2年間、本当に子供たちはよく我慢をし、生活をしてきたのだなあと、改めて強く感じたところです。

しかし、7月に入り、急速な感染拡大により、複数の学級閉鎖が生じました。また、教職員でも、複数の陽性者や、家族の感染で濃厚接触者となり、勤務できない教員が増加しました。学校としても、子供たちの学びを止めないようにと、全校を挙げて授業ができる体制を整えて参りました。授業の継続にあたっては、子供たちに我慢や不自由な思いをさせてしまいました。また、保護者の皆様にも申し訳なく思っております。

明日から夏季休業に入りますが、本校や近隣の学校の状況を鑑み、本日、夏季休業中の水泳指導を中止することといたしました。なお、7月下旬の5年生八ヶ岳移動教室、6年日光移動教室については、感染症対策をしっかりと施しながら実施する予定です。

今日から夏の暑さが戻ってくるようです。どうぞ、安全・健康に留意しながら充実した夏休みを送って欲しいと思っています。